



スポーツに関する意識調査の結果がまとまりました

# 市民の7割以上がスポーツ好き！

問い合わせ▶ 体育課（市体育館内／☎75>3535）  
ホームページ▶ <http://www.city.anjo.aichi.jp/kakuka/taiiku/taiiku.html>

## 調査方法

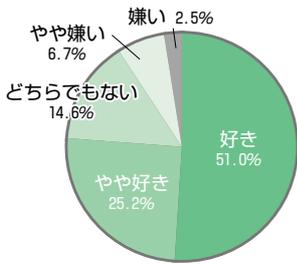
無作為に抽出した一般市民など4384人、市内在住の中高生496人を

人々の価値観が多様化するなかで、健康の保持・増進やストレス解消の手段としてのスポーツが見直されてきています。  
このような背景を踏まえ、市民のスポーツ活動状況やスポーツに対する意向・要望について把握し、今後、市のスポーツ振興計画を作るため、市民と市内在住の中学・高校生を対象にスポーツに関する意識調査を実施しました。調査結果は、次のとおりです。  
なお、詳細については、体育課のホームページをご覧ください。

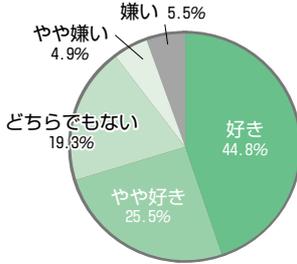
対象に調査票を配布しました。一般市民については1735人（回収率39・6%）、中高生については全員から回答がありました。

## スポーツの好き・嫌い

一般市民



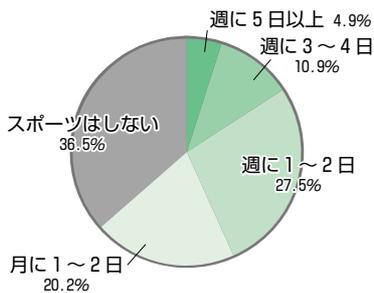
中高生



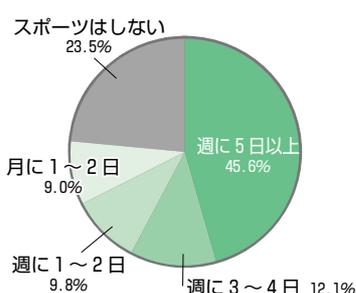
**健康への自信、スポーツの好き・嫌い**  
健康に自信がある人は、一般市民53%、中高生48%で、自信がないと答えた人は、一般市民23%、中高生17%となっています。  
一般市民、中高生ともにスポーツが好きなのは7割を超え、嫌いな人は1割程度です。健康に自信がある人ほど、スポーツが好きでスポーツを観る傾向にあります。

## スポーツをする頻度

一般市民



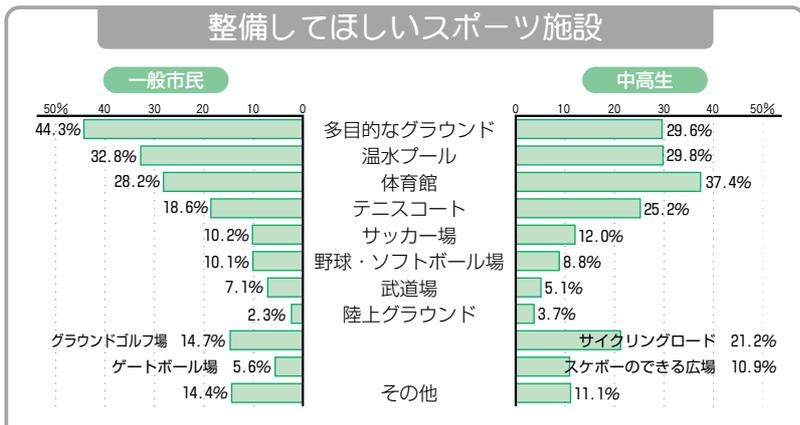
中高生 ※体育の授業を除く



**スポーツをする頻度**  
スポーツを日常的に行う人は、一般市民で43%、中高生で67%であり、全国調査と比較すると安城市民のスポーツ参加の割合はやや低くなっています。  
一般市民でスポーツを日常的に行っている人の半数は、スポーツ団体に所属していて、全国調査の結果より高い割合です。

### 整備してほしいスポーツ施設

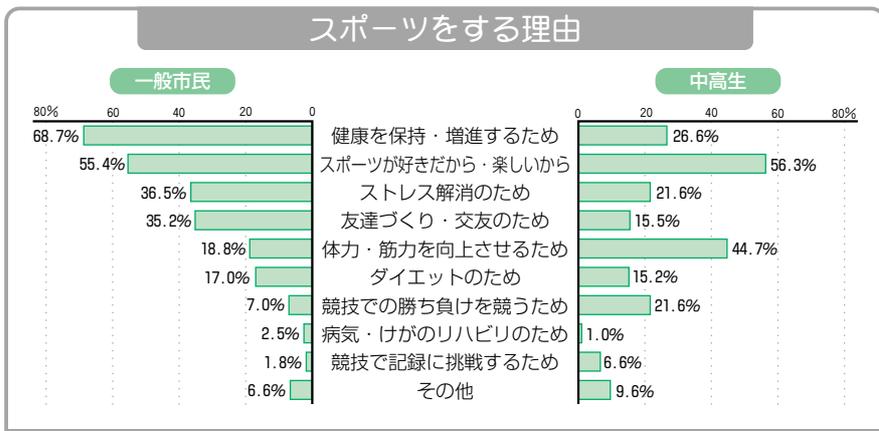
誰でも気軽に利用できる「多目的なグラウンド」「温水プール」の希望が多く、次いで、「体育館」「テニスコート」の順です。高齢者の「グラウンドゴルフ場」、中学生の「サイクリングロード」が特徴的です。



### スポーツをする理由

一般市民は「健康の保持・増進」「スポーツが好き・楽しい」を、中高生は「スポーツが好き・楽しい」

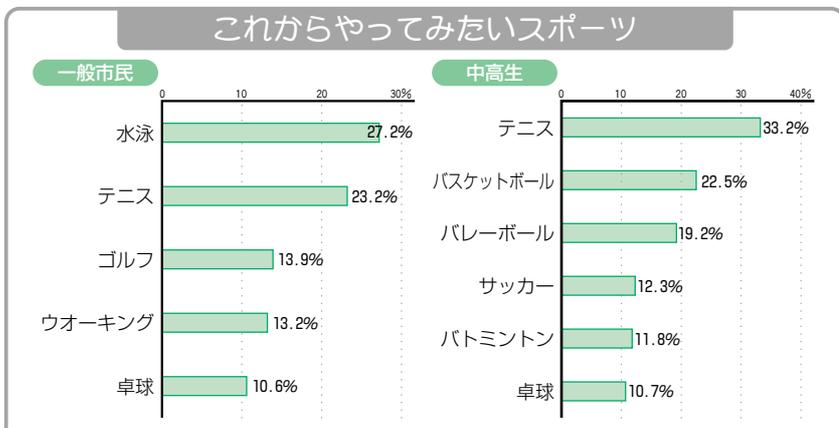
「体力・筋力の向上」を主な理由としてスポーツをしています。一般市民では「ストレス解消」「友達づくり・交友」が、中高生では「競技での勝ち負けを競う」が目立っています。



### これからやってみたいスポーツ

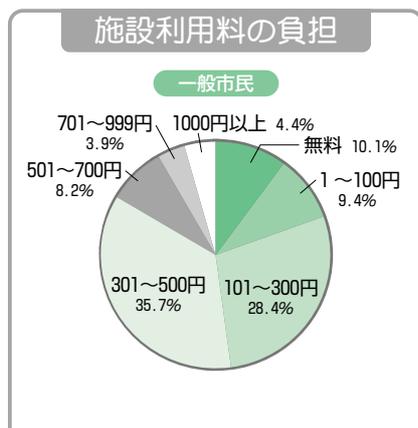
一般市民では、「水泳」「テニス」など一人や少人数の種目に人気があります。一方、中高生は「テニス」が一番多くなっていますが、チームス

ポーツの「バスケットボール」「バレーボール」などが上位を占めています。一般市民では、健康に自信のない人ほど「水泳」や「ウォーキング」を希望しています。



### 施設利用料の負担

負担してもよい利用料は、「301～500円」が多く、次いで「101～300円」でした。「無料」の回答は1割で、高齢者の回答に多く見られます（一般市民のみの調査）。



### スポーツをする際の問題

「スポーツをする時間的余裕がない」との回答が多く、全国調査と同様の傾向にあります。スポーツ指導者の問題でも「指導の時間が取れない」が半数を超えています。

